

～製薬・医療機器・診断薬開発企業を対象にした～

1名分料金で
2人目無料

共同研究契約等の契約実務の基礎とトラブル防止策【WEB配信】

◆日時:2026年1月30日(金) 13:00~16:30

◆会場:自宅や職場など世界中どこでも受講可

◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込))

セミナーHP <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260166>

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】※講師のご略歴等の詳細は弊社HPをご確認下さい

弁護士法人内田・鮫島法律事務所 弁護士 弁理士 博士(理学) 篠田 淳郎 氏 【ご専門】知財法務、技術法務、バイオテクノロジー

【講座趣旨 / プログラム】 ※詳細内容は弊社HPをご確認下さい

【受講対象】契約業務に携わる方(初級者、中級者)

【習得できる知識】秘密保持契約(NDA)、物質移転契約(MTA)、共同研究契約等の共同研究に付随する契約について重要なチェックポイントを理解できる。

【講座の趣旨】オープンイノベーションが社会に定着してきた中で、企業間あるいは大学・公的研究機関、外国企業、ベンチャー企業との共同研究はもはや日常となっているといつても差し支えありません。共同研究は、お互いが協力して研究成果を生み出すというプラスの側面に目が行きがちですが、一方で、共同研究にまつわるトラブルの相談事例が増えているのも実情です。そのようなトラブルの多くは、適切な契約によって未然に防ぐことができたはずのものです。本セミナーでは、共同研究開始前の情報のやり取りから、共同研究の終了後の処理までを念頭に、共同研究契約等の契約実務の基礎とトラブル防止策について、過去の事例も踏まながら分かりやすく解説いたします。

1. はじめに

- (1) 共同研究に関してよくある相談例
- (2) 共同研究の流れ

2. 契約全般に共通する基本事項

- (1) 契約とは何か (2) 契約と法律の関係
- (3) 契約の効力発生時 (4) 契約成立の効果
- (5) 契約の終了 (6) 契約書への署名
- (7) 契約の名称
- (8) 契約書に記載されていない事項
- (9) 条文の主語に注意する
- (10) 過去の契約との関係に注意する
- (11) “ない”条項に注意する
- (12) その他契約書作成上の注意点

3. 密密保持契約

- (1) 密密保持契約の概要
- (2) 密密保持契約に対するスタンスの決定
- (3) 密密保持契約の「目的」条項
- (4) 「秘密情報」の定義規定

4. (5) 密密保持規定と目的外使用禁止規定

- (6) 償則 (7) 期間
- (8) 情報管理(運用)の重要性

4. 物質移転契約(MTA)

- (1) 物質移転契約の概要 (2) 物質移転契約の特徴
- (3) 「物(マテリアル)」の定義
- (4) 「物(マテリアル)」の所有権
- (5) 「物(マテリアル)」の使用目的の制限
- (6) 「物(マテリアル)」の免責
- (7) 「物(マテリアル)」の返却・廃棄
- (8) 得られた成果の扱い

5. 共同研究契約

- (1) 共同研究契約を締結する理由
- (2) 共同研究の枠組み (3) 契約当事者
- (4) 共同研究のテーマ (5) 研究業務の分担
- (6) 実施手続(スケジュール)
- (7) バックグラウンド情報の開示
- (8) 競業禁止規定 (9) 知財の帰属

(10) 共同出願 (11) 不実施補償

- (12) 成果の公表 (13) 共同研究の終了
- (14) 密密保持条項の留意点 (15) 対価不返還条項

6. 共同出願契約

- (1) 共同出願契約の概要
- (2) 出願手続きのイニシアチブ

7. ライセンス契約

- (1) ライセンス契約を締結する理由
- (2) 契約当事者
- (3) 対象となる権利(特許・ノウハウ)
- (4) ライセンス契約の範囲 (5) 独占性
- (6) 再実施許諾(サプライセンス)
- (7) ロイヤリティの取り決め (8) 監査
- (9) 対価不返還 (10) 不争義務
- (11) ライセンサーによる改良技術の取扱い
- (12) 特許保証
- (13) 第三者による侵害の排除
- (14) ライセンス交渉の留意点

【質疑応答】

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

1) Zoomを使用されたことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。

2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。

3) 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。

・セミナー資料は開催日前までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『共同研究【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学		
住所	〒	
電話番号	FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 Eメール 郵送

●セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的に受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>